

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・ 県 2 / 3、国 1 / 3 (補助『いじめ対策等総合推進事業』)
- ・ いじめ等の問題行動や不登校への対応と教育相談体制の充実は県の役割があるため、県負担が妥当

(4) 類似事業の有無

- ・ 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報酬	14,170	スクールソーシャルワーカー 報酬 スーパーバイザー 報酬 暴力行為等防止支援員 報酬
共済費	53	労災保険代
地域手当	366	地域手当
報償費	96	研修会講師 謝礼
旅費	2,919	スクールソーシャルワーカー 旅費 スーパーバイザー 旅費 研修会講師 旅費 暴力行為等防止支援員 旅費
合計	17,604	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ 第3次岐阜県教育ビジョン
基本方針2 多様な学びを支援する教育体制の充実
(10) いじめ等の未然防止と早期発見・早期対応の徹底

(2) 国・他県の状況

- ・ 文部科学省「いじめ対策・不登校支援等総合推進事業（補助率 1 / 3）」

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

実情に応じてスクールソーシャルワーカーを各教育事務所に配置し、児童生徒の置かれた様々な環境への働きかけや、関係機関等のネットワーク構築、連携・調整、校内体制づくりなどにより児童生徒の自立に向けた支援を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
	—					%
	—					%

○指標を設定することができない場合の理由

社会情勢の影響を大きく受けること、年々問題が多様化、複雑化しており長期的な対応が必要になっていることから、目標や達成率の指標化に適さないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）</p> <p>県内6地区の教育事務所にスクールソーシャルワーカーを、また学校安全課に暴力行為等未然防止支援員を配置し、小中学校や義務教育学校、高等学校、特別支援学校の要請を受けて派遣した。スクールソーシャルワーカー等の職務内容への理解が広まった。</p>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：__ 実績：__ 達成率：__%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	いじめ等の問題や不登校、貧困状況の複雑化・深刻化などにより、学校だけでは解消が困難な事案に対して、各関係機関との連携を図り、より効果的に対応ができるよう専門的な見地からの助言を受けることが各学校から求められている。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	スクールソーシャルワーカーや暴力行為未然防止支援員の派遣が、問題を抱える児童生徒の環境改善に効果があったとする事例が多く報告されている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	学校や市町村教育委員会との連携を緊密にし、計画的・効果的な派遣を実施している。

(今後の課題)

人員及び質の高い人材を確保し、全中学校区および、高等学校、特別支援学校へ配置の拡充が必要であるとともに、事業周知を図りより一層活用が増えるよう努める必要がある。加えてスクールソーシャルワーカーに対する研修を通じて質の向上を図ることでより充実させる必要がある。

(次年度の方向性)

会計年度任用制度の導入にともないスクールソーシャルワーカーを広く公募し、人材確保及び質の向上に努め、各校、各地区のチーム力を強化することで、計画的、持続的に問題を抱える児童生徒の環境改善により一層努めていく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	